

2018年度調達予定一覧

・下記については2018年2月28日現在の調達予定であり、
 件名、契約方式、公告予定時期、予定履行期限、業務概要等記載内容について変更や追加、取り消しを行う場合があります。

件名	契約種別	新規継続	契約方式	公告予定時期	予定履行期限	業務概要
2018年度 ホームページに係る運用維持管理業務等	役務調達	新規	一般競争	2018年3月	2019年3月	・ホームページ運用や保守に係るサーバの構築・運用 ・既設ページのコンテンツ管理・企画・修正等 ・新規コンテンツ制作(デザイン・レイアウトの企画・修正等を含む)
2018年度 地層処分模型展示車等を活用した対話活動	役務調達	継続	公募	2018年3月	2019年3月	・地層処分模型展示車等を活用し、全国各地で次世代層とそのご家族を中心にフェイストゥフェイスのコミュニケーションを行い、地層処分事業について理解促進を図る。
2018年度 地層処分模型展示車の運行	役務調達	継続	公募	2018年3月	2019年3月	・2018年度を通して地層処分模型展示車を機構があらかじめ指定する場所に運行する。
2018年度 地層処分模型展示車の点検・整備・修繕	役務調達	継続	公募	2018年3月	2019年3月	・地層処分模型展示車の点検・整備・修繕を行うことにより、車両の安全を確保するための維持管理を行う。
地層処分事業に係る社会的側面に関する調査研究・支援の運営委託	役務調達	新規	企画競争	2018年4月	2019年3月	・様々な分野の学識経験者や専門家による社会的側面に関する調査研究を支援する。 ・その際、研究テーマや研究者は有識者からなる運営委員会(仮称)を設置し、中立的な運営によって採択する。 ・また、研究が適切に行われるよう、適宜、研究状況のフォローを行う。 ・なお、この取組みを継続的に行うため、一定のスキームを構築し、関係者間の役割分担のもと、的確にスキームを運営する。
2018年度 教育研究会組織等に対する授業研究支援	役務調達	継続	一般競争	2018年5月	2019年3月	・教育支援策の実施(全国10組織程度の研究会組織への支援活動、全国大会の開催、専用サイトの運営・管理等)
長期的な自然現象の発生可能性および地質環境の状態変遷の評価技術に関する検討	委託	新規	一般競争	2018年5月	2019年3月	・将来10万年程度を超える期間における自然現象による地質環境へ及ぼす影響に係るシナリオの整備および自然現象の発生可能性に係る確率論的評価手法の整備に向けて、地域ごとの自然現象の変遷および将来のプレート運動の変化に係る情報を収集し、将来の自然現象の長期的なシナリオ設定における着目点や不確実性の要因などを整理する。
地下浅部の酸化帯や希釈に係る基盤情報の整備	役務調達	新規	一般競争	2018年5月	2018年12月	・地質環境特性の長期的な時間変化を考慮した地質環境モデルの構築や生活圏評価に資することを目的として、学術論文や研究機関の報告書類などの公開文献を対象にわが国の地下浅部の酸化帯や帯水層に係る知見や情報を収集・整理する。 ・これらの結果に基づき、酸化帯や帯水層の分布とその特徴をわが国の地質環境条件に応じて類型化し、基盤情報として整備する。
地質環境特性に関するデータベースの整備(2018)	委託	新規	一般競争	2018年5月	2019年3月	・地質環境特性データの追跡性や品質を確保しつつ体系的に管理・運用することを目的として、地質環境特性に関するデータや情報などを一元的に管理するためのデータベースを設計・構築する。 ・また、2015年度までに収集・整理した地質環境データに2018年度までに公開された情報を追加更新し、同データベースに入力する。
緩衝材における微生物共存下金属腐食試験	委託	新規	公募	2018年5月	2020年3月	・微生物によるオーバーバック等の金属腐食の促進に対する懸念事象に対応するため、緩衝材候補となる複数のペントナイトに対して、微生物腐食試験を行い、この事象を回避するためのペントナイトの仕様成立範囲を確認する。
PEM遠隔搬送・定置装置の開発(その1)	委託	新規	一般競争	2018年5月	2019年3月	・高レベル放射性廃棄物に対する人工バリアの設計オプションであるPEM方式を対象として、地下での搬送・定置作業を効率的に実施するためのPEM容器の構造検討および放射線影響や熱影響を考慮した搬送・定置装置の設計を行う。
TRU等廃棄体パッケージの閉鎖後長期の閉じ込め性能の向上に関する検討	委託	新規	一般競争	2018年5月	2019年3月	・TRU等廃棄物に対する人工バリアの長期の閉じ込め性能を向上させるため、廃棄体パッケージに対する内圧や外圧に対する評価を行い、容器構造の最適化を行う。 ・また、アスファルト固化体を封入する廃棄体パッケージ容器の溶接時の熱影響評価を行い、対策を具体化する。
ニアフィールドシステムの評価に向けた長期試験に係る試料の作成および分析	役務調達	新規	一般競争	2018年5月	2019年3月	以下の試験片の作成および分析を実施する。 ・ガラス浸漬試験用の試験片の作成 ・ガラス浸漬試験後の固相分析(TEM-EDX、XRD等) ・炭素鋼腐食試験用の試験片の作成 ・炭素鋼腐食生成物の固相分析(TEM-EDX、XRD等) ・鋼中水素量の定量分析 ・緩衝材/セメント反応試験における両固相試料の各種物理化学特性分析および溶液のイオンクロマトグラフィ ・インターネットによりアクセス可能な機能を有するコミュニケーションツールに対して、地層処分技術的なQ&Aに関する根拠情報のデータベース化や登録認証システム等の機能を拡張する。
四次元地質環境モデルの構築	委託	新規	一般競争	2018年6月	2019年3月	・安全評価の信頼性向上に必要な地質環境特性の長期変遷のモデル化技術の整備を目的として、地形変化や気候・海水準変動に伴う地表から地下深部の水理場や化学環境の時間変化を考慮した地質環境モデルを構築する。 ・具体的には、地形モデルおよび表層地質モデル、さらにそれらを反映した三次元地質構造モデルおよび水理地質構造モデルを構築し、地下水流動・物質移行解析を実施する。

件名	契約種別	新規継続	契約方式	公告予定時期	予定履行期限	業務概要
長期にわたる地形変化に係る基盤情報の整備	委託	新規	一般競争	2018年6月	2020年3月	・広域的、長期的な地表水系(河川形状・流域等)の変化に係る知見の整理を目的として、地表水系と地形・地質特徴との関連性に関する情報を収集し、現在の地殻変動傾向(ネオテクトニクス)になった約200万年前以降の地表水系の変遷プロセスについて、事例ごとに情報の整理・解析等を実施する。これらの結果に基づき、今後、水系変化が生じる可能性のある地域を抽出する手法や、将来の地表水系の変遷を評価する手法を検討する。
パネルスケールを対象とした核種移行解析モデルの検討	委託	新規	一般競争	2018年6月	2019年3月	・1次元の核種移行解析モデルの構築に必要な情報を得るための、ニアフィールドスケール(水平面の拡がり $100\text{m} \times 100\text{m}$ 程度)の3次元の粒子追跡解析モデルをパネルスケール(水平面の拡がり $1000\text{m} \times 1000\text{m}$ 程度)に拡張する。
地下水流動・物質移行モデルの妥当性評価に係る方法論の検討	委託	新規	一般競争	2018年6月	2019年3月	・開放系かつ不均質性を有する岩盤を対象とした地下水流動・物質移行モデルの妥当性確認のための具体的な方法論を構築することを目的として、機構が提示するデータセットを用いて複数のモデル化手法により地下水流動・物質移行のモデル化・解析を実施する。 ・また、解析結果と実測値との比較や、モデル化手法間の解析結果や物質移行解析結果の比較等を行い、モデルの妥当性を確認する方法を検討する。
ボーリング孔を利用した地質環境の長期モニタリング技術の高度化(2018)	委託	新規	一般競争	2018年7月	2019年3月	・数十年程度の適用期間を視野に入れ、測定精度や分解能・耐久性・メンテナンス性などを向上させた地下水のモニタリング装置を整備することを目的として水圧計および温度計に光ファイバセンサを採用し、既存のモニタリング技術の改良を行う。 ・具体的には、光ファイバセンサケーブルの水圧・温度計測に係る性能確認、ならびにバックアップ拡張機構、遮水機構および地下水採水ポートの設計および一部機能については試作機による性能確認を行う。
ボーリング孔の閉塞技術の検討(2018)	役務調達	新規	一般競争	2018年7月	2019年3月	・ボーリング孔が地上・地下間や断層間を短絡することによる地下水や放射性核種の経路とならないようにするための閉塞技術の整備を目的として、ボーリング孔内の残置物回収、孔の整形に係る技術、閉塞材などに関する情報の収集・整理、地下水水質、ベントナイト、セメント系材料などの相互間の反応解析、およびベントナイトやセメント系材料などの室内物性試験などを行う。
付加体堆積岩を対象とした地質環境情報の整備	委託	新規	一般競争	2018年7月	2018年11月	・包括的技術報告書で示す安全評価結果の妥当性確認に資する基盤情報の整備を目的として、より現実的なモデル水質の設定に必要な先新第三紀堆積岩類の地下水水質のデータを取得するために、地下水試料を採取し分析する。
セメント系材料からの核種放出挙動評価手法の調査及び開発	委託	新規	一般競争	2018年7月	2019年3月	・材齢が長いセメント系材料試料の準備と構造及び鉱物分析を行い、セメント系材料中の核種移行の概念モデルの構築に資する情報を取得する。 ・また、機構が提示する核種移行解析モデルを用いた感度解析を行い、重要なパラメータを抽出する。
処分場の地質調査・設計・安全評価を統合した要件・知識マネジメントシステムの検討	委託	新規	一般競争	2018年9月	2019年3月	・機構が開発している要件管理システムなどを活用しながら、地質調査・設計・安全評価の各分野で蓄積される知識・データを品質、網羅性、取り出し容易性、更新履歴の追跡性等を確保してデータベース化するとともに、相互のデータを正確に受け渡して一体的な技術検討を行うことを支援する総合的な管理システムの構築に向けて、システムの要求仕様を具体化する。

【問い合わせ先】 原子力発電環境整備機構 総務部 経理・資材グループ 03-6371-4022(ダイヤルイン)